

令和元年度 社会福祉法人興津福祉会事業報告

1. 法人の概要

- (1) 法人の名称、事業所の所在地
 社会福祉法人 興津福祉会 静岡市清水区興津中町1422番地の1
- (2) 認可、登記年月日
 昭和45年3月31日認可 昭和45年4月25日登記
- (3) 事業の内容
 第二種社会福祉事業として次の事業を経営する。
 (イ) 保育所の経営
 (ロ) 一時預かり事業の経営

(4) 役員

令和2年3月31日現在

職名	氏名	住所
理事長	加藤 智雄	静岡市清水区
理事	橋本 勝六	静岡市清水区
〃	下山 恵子	静岡市清水区
〃	望月 きよ子	静岡市清水区
〃	加藤 伸子	静岡市清水区
〃	杉山 伸明	静岡市清水区
監事	原 千尋	静岡市清水区
〃	杉山 繁	静岡市清水区
評議員	飯田 悦郎	静岡市清水区
〃	山田 勝清	静岡市清水区
〃	飯田 敏子	静岡市清水区
〃	堀池 洋一郎	静岡市清水区
〃	荒木 美保子	静岡市葵区
〃	齊藤 見醒	静岡市清水区

2. 法人が実施する事業の概要

- (1) 施設の名称、所在地
 ふたば保育園 静岡市清水区興津中町1422番地の1
- (2) 設立年月日
 昭和45年4月1日開設
- (3) 施設長氏名
 園長 加藤 智雄
- (4) 定員
 180名 { 満3歳以上の児童(2号) 108名
 満1歳以上満3歳未満の児童(3号) 72名(内満1歳未満児童 21名) }

3. 法人の運営状況

日 付	内 容	出席者数
令和元年 6月4日(火)	<監事会> 平成30年度事業および決算会計監査	監事2名 理事長
6月5日(水)	<理事会> 平成30年度社会福祉法人興津福社会事業報告案審議の件 平成30年度ふたば保育園事業報告案審議の件 平成30年度社会福祉法人興津福社会一般会計決算案審議の件 監事監査報告 任期満了に伴う理事候補者の選定の件 任期満了に伴う監事候補者の選定の件 ふたば保育園就業規則変更の件 定時評議員会招集の件 (報告事項) 理事長の職務執行状況の報告の件	理事6名 監事2名
6月21日(金)	<評議員会> (報告事項) 平成30年度社会福祉法人興津福社会並びにふたば保育園 事業報告の件 (審議事項) 平成30年度計算書類・財産目録の承認の件 理事6名及び監事2名の選任の件	評議員6名 理事長
6月21日(金)	<理事会> 理事及び監事改選に伴う理事長(代表理事)選任の件	理事6名 監事2名
12月5日(木)	<監事会> 令和元年度定期監査(業務監査)	監事2名 理事長
	<理事会> 令和元年度社会福祉施設指導監査実施結果報告 令和元年度社会福祉法人興津福社会資金収支補正予算案審議の件 社会福祉法人興津福社会評議員候補推薦の件 ふたば保育園園長交替の件 ふたば保育園運営規程一部変更の件 ふたば保育園就業規則一部変更の件 評議員会招集の件	理事6名 監事2名

日 付	内 容	出席者数
令和元年 12月27日(水)	<評議員会(決議省略)> 令和元年度社会福祉法人興津福祉会資金収支補正予算案審議の件	同意書: 評議員6名
令和2年 1月16日(木)	<評議員選任・解任委員会> 社会福祉法人興津福祉会評議員選任候補者審議の件	評議員選任・ 解任委員3名 理事長
3月13日(金)	<理事会> 令和元年度社会福祉法人興津福祉会資金収支補正予算案審議の件 令和2年度社会福祉法人興津福祉会事業計画案審議の件 令和2年度ふたば保育園事業計画案審議の件 令和2年度社会福祉法人興津福祉会資金収支予算案審議の件 ふたば保育園就業規則変更の件 評議員会の招集の件 (報告事項) 理事長の職務執行状況の件	理事5名 監事2名
3月27日(金)	<評議員会(決議省略)> 令和元年度社会福祉法人興津福祉会資金収支補正予算案審議の件 令和2年度社会福祉法人興津福祉会事業計画案審議の件 令和2年度ふたば保育園事業計画案審議の件 令和2年度社会福祉法人興津福祉会資金収支予算案審議の件	同意書: 評議員6名

社会福祉法人監事監査研修会 平成31年4月12日(金) 於: グランシップ
原監事、末永事務 出席

令和元年度 ふたば保育園 運動会 令和元年10月5日(土) 於: 興津中北公園
理事6名 監事1名 評議員4名 出席

令和元年度 ふたば保育園 卒園式 令和2年3月25日(水) 於: ふたば保育園
理事3名 出席

令和元年度 ふたば保育園事業報告

本年度は、新しいヒノキの香り漂う乳児棟の使用が始まり、隣地の取得により園庭が飛躍的に拡大されました。長年の懸案であった築山が完成し、子どもたちにより豊かな環境を整備することができました。保育活動においても子どもたちの興味、関心を基盤に保育計画を組み立て、子どもの主体性を重視した保育を実践しました。

本年度も創設の原点に戻り、「働く父母が安心して子どもを任せられる保育園」、具体的には「子どもたちが喜んで登園し、子どもたちの生き生きとした表情の見られる保育園」を目指しました。

そのため、子ども一人ひとりの思いをくみ取った保育を充実させ、職員一人ひとりが「子どものひとり立ちにどう関わるか」「その子どもの発達に即した関わりはどのようにしたらいいのか」などといった課題を持って保育に取り組みました。

また、個々の職員の力が集団となり、さらに力が発揮できるよう職員間のコミュニケーションを大切にしてきました。

一人ひとりの子どもがそれぞれ持っている能力を最大限に発揮できるような自発的・主体的で生き生きとした保育活動が引き出される環境づくりを大切にしました。

保育目標について

望ましい子どもの姿

1. こころもからだもたくましい子
2. 生き生きとしてやる気のある子
3. 感性豊かでこころやさしい子

(1) 保育活動

子ども一人ひとりの心に寄り添った保育を目指し、子どもが安心して過ごせるよう、乳児組では可能な限り子どものリズムに合わせた保育を心がけました。また、子どもが自ら遊びを発見できるような環境の構築にも力を注ぎました。手作りの玩具、手作りの遊具などにも従来に引き続き努力しました。

幼児組では例年のように、野外保育を多く取り入れ、近隣の山地、興津川などの地域の自然に触れる機会を作りました。年長児は、7月の一泊の野外保育は野外活動センターが使えなくなったため、保育園での宿泊になりましたが、初日は、西河内の興津川で川遊びを楽しむことができました。宿泊は園舎、キャンプファイアーは園庭、入浴は近隣の旅館の風呂をお借りするなど、工夫して豊かな活動を展開できました。

また、感性豊かな、心やさしい子を育てるためにミニトマト・キュウリ・インゲン・パプリカなどの野菜作りに挑戦し、収穫する喜びを味わうとともに

に、野菜嫌いをなくすためにも役立ちました。年長児は、稲作り、サツマイモの栽培に挑戦し、栽培の苦勞と喜びを味わいました。

引き続き、2～5歳児は表現活動に取り組みました。

3～5歳児は「みてみて発表会」でより主体的に取り組む自信に満ちた姿を父母に見てもらうことができました。年々、子どもたちの主体的な表現活動が目立つようになりました。2歳児は、「表現遊び」に取り組み、発表しました。

また、生き生きとした表現のできる絵画指導にも取り組みました。特に、幼児組では、指導方法の工夫により、子どもたちがより楽しく自分らしさを表現できるようになりました。

さらには子どもの能力をより伸ばし、保育士の負担も軽減させるためのリトミックの指導を外部に委託し、成果をあげました。

乳児組では、一人ひとりを活かし、より子どもの気持ちをくみ取る保育に近づきました。幼児組では、子どもの発想や気持ちを生かした主体的活動を組み立てたことにより、連続性のある主体的保育活動が展開されました。

(2) 園児の健康管理について

年2回の内科検診、歯科検診を行いました。また、年長児は虫歯予防のためのフッ素洗口を毎日行いました。

乳幼児の保健指導にあたっては、ほけんだよりを発行、家庭での保健指導の啓蒙を図りました。また、給食関係では、スチームコンベクションなどを使った新しい調理が昨年より一段と進みました。

(3) 親がより安心して就労できるように

延長保育の時間は、従来通り、開園時刻 7:00 閉園時刻 19:00 としました。一時保育の利用者は、延べ185人となりました。

(4) 保育懇談会、保育相談について

子育ての悩みを語り合い、保育園と家庭が一体となって、よりよい保育を目指すため、6月～8月に保育懇談会を実施しました。

また、保育相談については随時実施しました。

(5) 地域社会との交流について

子育て支援室ができたことで本園主催の地域の未就園児の子育て家庭を対象に「子育ての会」を年間4回（5月21日、7月3日、10月16日、12月4

日)実施、それぞれ十数組の親子が参加しました。内容としては、乳幼児向けの遊びや母親向けの離乳食の指導および試食をしました。

また、興津地区子育て支援事業「子育てトーク」の参加者対象に水遊びを実施(8月22日)、さらに園内行事のどんど焼き(1月17日)に参加いただき、伝統行事を楽しんでもらいました。あわせて育児相談にもあたりました。

例年のように夏まつり、運動会(北公園で実施)、バザー、町内のひとり暮らしの老人14人とふれあい交流会(10月29日)を実施、年長児の祖父母44人を招待してお招き会を実施するなど行事を通して地域の人々との交流を図りました。

興津地区「寒桜まつり」(2月9日)に年長児が「お祭りドッキュン」の音楽に合わせて、ダンスを披露しました。

(6) 家庭と保育園の連携について

父母懇談会・父母の保育参加・行事(夏まつり・バザー)への参加などを通して保育園と家庭との子育てについて意志の疎通を図り、互いの信頼感を育てました。

(7) 危機管理について

危機場面(地震、津波、火災)での危機回避の予防等マニュアルを見直すとともに、月1回の訓練を実施しました。避難も地区の避難場所である興津中学まで全員で避難する練習を実施しました。

津波避難の際、乳幼児が最低必要とする水、食料、シートを保管する場所を確保しました。

(8) 保育業務のICT化

園内のICT(Information and Communication Technology:情報コミュニケーション技術)化を、委員会を立ち上げ推進し、子どもたちの発達段階を視覚化するとともに、発達障害児の早期発見に努めました。これらの入力、気になる子のカンファレンス等に利用するため、各クラスにiPadを1台配置しました。

またうつ伏せ寝を避けるため、寝ている状態のセンサー(ルクミー)の使用を開始、成果を挙げました。

今後も保育業務のICT化を積極的に取り組み、保育の業務効率化、発達段階の視覚化を推進します。

施設名：ふたば保育園

設置主体：社会福祉法人興津福祉会

所在地：静岡市清水区興津中町1422の1

利用定員：180名

月別年齢入所児童数：

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	標準時間	7	9	11	11	12	11	11	11	11	11	11	12	151
	短時間	2	3	2	2	1	2	2	2	2	2	2	1	
1歳児	標準時間	29	29	28	28	27	26	27	28	28	28	28	28	432
	短時間	7	7	8	8	9	10	9	8	8	8	8	8	
2歳児	標準時間	24	25	25	24	25	25	25	24	24	24	22	22	414
	短時間	9	8	8	11	10	10	10	11	11	11	13	13	
3歳児	標準時間	27	29	29	29	29	29	29	30	30	29	29	29	435
	短時間	8	6	6	6	7	8	8	7	7	8	8	8	
4歳児	標準時間	36	37	38	36	37	37	37	37	37	37	37	36	504
	短時間	6	5	4	6	5	5	5	5	5	5	5	6	
5歳児	標準時間	25	25	26	25	25	25	25	25	24	24	24	24	348
	短時間	4	4	3	4	4	4	4	4	5	5	5	5	
合 計		184	187	188	190	191	192	192	192	192	192	192	192	2,284

延長保育(18時30分～19時)利用児童数：
(1月の平均児童数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
2	2	4	4	4	5	5	5	4	4	4	4	4

短時間保育延長保育利用児童数：
(1月の平均児童数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
前 (7:00～7:30 利用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後 (16:30～ 19:00利用)	1	1	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1

一時預かり利用児童数：

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
1	6	12	4	12	7	16	22	19	33	26	27	185	15